

# 原油ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2023/09/25号

マーケットエッジ株式会社 小菅努



## 【現状確認】



(出所)Refinitivよりマーケットエッジ作成

## 高値更新後に利食い売り膨らむ

NY原油先物相場は、1バレル=92.43ドルまで値上がりして昨年11月7日以来の高値を更新した後、利食い売りで88.37ドルまで急反落したが、週末に向けて再び90ドル台を回復する不安定な地合になった。

需給ひっ迫見通しを背景に、上値を切り上げる展開が維持されている。サウジアラビアとロシアの自主的な供給調整が続くため、原油需給のひっ迫化に対する信頼感強い。また、ロシア政府が9月21日からガソリンとディーゼル油の輸出を一時的に禁止すると発表したこともポジティブ。特に既にタイト化している世界の間留分需給に対して新たな混乱がもたらされる可能性が警戒される。ただし、急ピッチな上昇相場が続いていることで過熱感も強く、調整売りによって不安定な値動きになった。9月19～20日の米連邦公開市場委員会（FOMC）のタカ派評価から、ドル高・株安が進行したことも原油相場の上値を圧迫した。

米エネルギー情報局（EIA）発表の米石油在庫（9月15日時点）は、原油が前週比214万バレル減、ガソリンが83万バレル減、石油精製品が287万バレル減となった。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーム）をお読み下さい。

## 原油ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

## 【展望】

## 押し目買い優勢の地合が続く、90ドル台定着から一段高へ

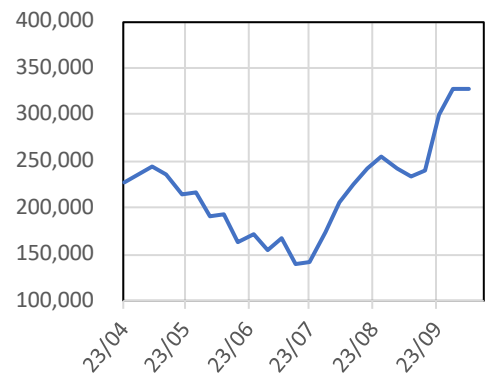
国際原油需給のひっ迫見通しが維持される中、押し目買い優勢の地合も維持されよう。サウジアラビアとロシアの供給調整が続く一方、需要は底固く推移しており、世界的な在庫減少傾向は維持される可能性が高い。少なくとも年末に向けては在庫減少が続くことを想定できる環境にあり、期近限月主導の上昇地合が続く見通し。短期的な過熱感などから調整売りが膨らむような局面では、物色妙味が認められる。90ドル台定着が進むと、当面の目標価格は94~95ドルになる見通し。

また、ロシアがガソリンとディーゼル油原則禁輸措置に踏み切ったことにも注意が必要だろう。既に世界的に中間留分需要に対して供給が追いつけない問題が深刻化しているだけに、ロシアが国内供給を優先して輸出を停止すれば、世界の中間留分需給に混乱が生じるリスクが高まる。ヒーティングオイルやディーゼル油などの石油製品価格が大きく上昇すると、原油相場もつれ高する可能性がある。禁輸期間は不明。

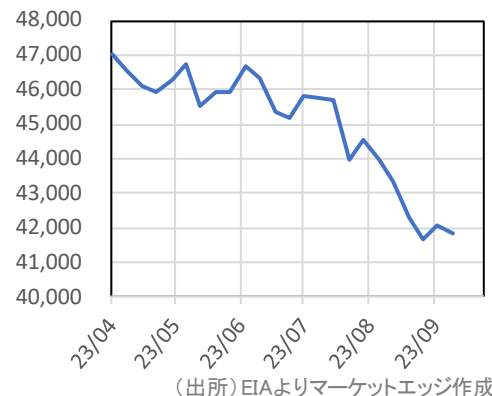
大手金融機関が相次いで原油価格見通しを引き上げていることもポジティブ。ゴールドマン・サックスやモルガン・スタンレーなどブレント原油の100ドル到達を予想する金融機関も増えており、投資家マインドが強気に傾きやすくなっている。

一方、下落リスクとしては原油需給よりも金融市場環境の方に注目すべきだろう。前週のFOMCでは、年内に更に1回の追加利上げ、来年も高金利政策環境を維持する可能性が高いとの見方が強化されている。前週は米金利上昇・ドル高・株安圧力が原油相場の上値を圧迫する一因になったが、こうした金融市場環境が続くと、原油相場も需給関係なく値下がりする可能性がある。

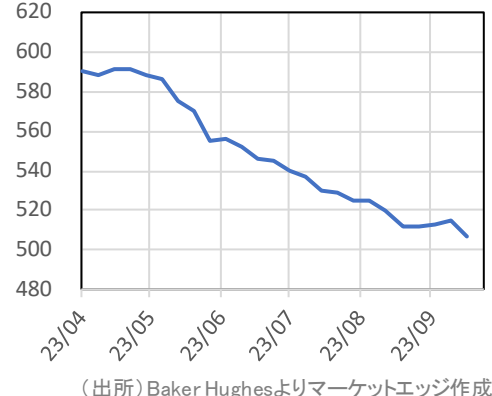
(枚) NY原油先物 大口投機筋ネット建玉



(万バレル) 米原油在庫



(基) 米石油リグ稼働数



本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーム）をお読み下さい。

## 【ディスクレーマー（免責条項）】

本レポートは、本取引所がマーケットエッジ株式会社から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、マーケットエッジ株式会社に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、マーケットエッジ株式会社（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 マーケットエッジ株式会社（Marketedge Co., Ltd.）

【所在地】 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-18-1（古川ビル4F）

【URL】 <https://www.marketedge.co.jp/>

【電話】 TEL : 03-6661-9498 【E-mail】 [info@marketedge.co.jp](mailto:info@marketedge.co.jp)

### 小菅努（こすげ・つとむ）プロフィール

1976年千葉県生まれ。筑波大学社会学類卒。商品先物会社の営業本部、ニューヨーク事務所駐在、調査部門責任者を経て、2016年にマーケットエッジ株式会社を設立、代表に就任。金融機関、商社、事業法人、メディア向けのレポート配信、講演、執筆などを行う。

最新情報は  
ツイッターで

